

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	角館病院医療費収納管理業務						
担 当 課 係 名	総務企画課		課	総務	係	作成者	富木弘一
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	すべての生命を慈しむ健康福祉のまち					総合計画の ページ
	基本計画	地域医療、救急医療体制の整備					
	主要施策	地域医療連携の強化					48
予 算 費 目	病院事業		会計	款	項	目	
事 業 期 間	平成 17 年度 ~ 平成 21 年度				新規 / 継続の区分		毎年度
性 質 区 分	☒ 市民サービス ☐ 公共事業 ☐ 施設維持管理 ☐ 補助金 ☐ 内部管理						
根 拠 法 令 等	地方公営企業法、医療法						
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務						
運 営 方 法	☐ 直 営 ☒ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☐ 補 助						

【事務事業の実施内容】

事業の対象 （誰のため・何を）	病院の医療費収納管理
事業の目的・意図 （どういう状態にしたいのか）	医療費の未収金解消
事業の内容 （どのような業務、活動を行うのか）	病院の医療費未収金の解消に対する取り組み

【事務事業の推移】

		項目	単位	18年度実績	19年度実績	年度実績
効果	活動指標	使用料等年度末滞納繰越額	円	51,115,989	47,664,358	
	成果指標	現年度分患者負担収益収納状況	%		93.9	
		過年度分患者負担収益収納状況	%		65.6	
投下コスト	項目		総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額
	事業費（人件費を除く）(A)			1,598,181	1,587,670	
	財源内訳	国庫支出金				
		県支出金				
		地方債				
		その他		284,843	299,006	
		一般財源		1,313,338	1,288,664	
	人件費 (B)		—	2,562,387	2,606,000	
		職員数	—	2.0	2.0	
		職員平均人件費	—	7,853	8,071	
		(A) + (B) 投下コスト	—	4,160,568	4,193,670	
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		—			
	市民1人当たりのコスト(円)		—	130,470	133,578	

【事務事業の今までの成果】

現在は医事課の担当職員が電話、訪問等で未収金の納付を依頼しているが、なかなか解消出来ないケースもある

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	医療費の抑制、国は医師不足等に伴う自治体病院の経営悪化に対し、公立病院等経営改革推進計画の策定を行うよう通達
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
B	A	現状のまま継続（実施）	専任者を設ける等による未収金対策を進めなければなかなか解決しない
	B	見直しの上で継続（実施）	
	C	大幅な見直しの上で継続（実施）	
	D	休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

未収金解消のため嘱託職員の雇用も検討したが、なかなか適任者がいなく、現在は職員が対応しているが、今後は担当者を設置し未収金対応をする必要がある。法的手段等についても検討が必要

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
B	未集金対策は、現在の病院経営を考えた場合優先的に解決しなければならない業務である。今後は担当者を配置し未集金対策に当てる必要があると考える。

一次評価診断図

